

6 自治体運営



(1) 住民自治の推進について

① 自主的な地域づくりの推進
令和元年度からスタートした「恩納村地域づくり支援助成事業」については、自主防災組織に関する事業を追加し、地域の課題解決に向けた自主的な活動を支援します。

(2) 公民館・多目的交流施設整備

○特定防衛施設周辺整備調整交付金により塩屋区公民館建設工事が令和5年度から始まります。本年度は、実施設計業務を行います。

(2) 行財政運営の充実について

① 行財政改革の充実

○職員の人材育成につつましては、村民との協働によるむらづくりや多様化する行政ニーズに対応できる柔軟な意識を持つ職員を育成するために、各種研修への派遣や自主研修を実施します。

○村民生活の利便性向上と行政手続き効率化を図るために、行政手続等押印の見直しを進めます。

○村広報誌、村ホームページの他、QABデジタル放送、公式LINEアカウントを活用し、迅速な情報発信に取り組みます。

○恩納村男女共同参画行動計画ナビープランに基づく事業展開により、あらゆる分野で女性が活躍できる環境づくりに努めます。

② 財政基盤の強化

○本村の財政は、比較的健全に推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、基金の取り崩し増額により、厳しい状況が見込まれます。今後、着実な財政基盤強化を図っていくためにも、恩納村中長期財政計画書財政目標数値の達成に向けて、地方債残高の軽減や投資的経費の抑制に努めます。

○ふるさとづくり応援寄附金については、貴重な財源となっているだけでなく、返礼品をとおした村産品の振興等に寄与していることから、今後も寄附金拡大に向けた情報発信等を推進します。

③ 公共施設の有効活用

○本村公共施設は、時代の変化や村民のニーズにより、様々な施設等の整備を進めてまいりましたが、経年劣化した施設の修繕費用や維持管理費は多大な財政負担となっております。令和3年度に改訂し

ました公共施設等総合管理計画を基本に施設の長寿命化を図りコスト削減に努めます。

○指定管理公共施設等につつましては維持修繕費等における負担のあり方等について調査検討します。

④ 税の適正課税

○本村の重要な自主財源である村税については、適正な課税と納期限内の納付を図るため国及び県との連携を密にし、併せて電子システムの活用を推進します。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等に伴う社会情勢を鑑み、納税義務者に対し、きめ細かな納税相談・納税指導を実施するとともに、個々の生活状況等の調査を行い、完納に導けるよう職員の資質向上を図り納税意識の促進に努めます。

⑤ 窓口業務

○マイナンバーカードの取得を推進し、マイナンバーカードを使用し、恩納村が発行する証明書（住民票・印鑑登録証明・戸籍等）を全国のコンビニで発行できるようシステムを導入します。

○国民年金につつましては、将来の適正な年金受給のため、無年金者などの発生予防に重点をおき、村民福祉の向上に努めます。

(3) 広域行政の推進について

① 北部広域市町村事業の推進

○沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共）につつましては、令和4年度から5カ年計画で前兼久観光関連施設整備事業を実施していくほか、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費（公共）では、道路整備、村営団地新築事業に向けて取り組みます。

7 おわりに

令和4年度村政運営にあたり所信の一端を申し述べましたが、これからも村民の皆様が、安心して暮らせ、幸せを実感できるむらづくりを目指し、村民目線に立った村政運営に心がけていく所存であります。

村民並びに議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます。令和4年度の施政方針といたします。

令和4年3月8日

恩納村長 長浜 善巳

施政方針と今年度に取り組む主な施策を抜粋して紹介しています。

全文は村ホームページをご覧ください。



▲施政方針のページ